

# 兵庫県のみ漁場環境情報 (鹿ノ瀬海域 13号)

この海域全域で窒素は $2 \mu\text{g at / L}$ 前後となっており、前回(2/19)調査と比較しやや減少した値でした。小型珪藻が全域で確認されましたが、発生量は前回調査同様に少ない状況でした。

(水温) 漁場平均 $8.0^{\circ}\text{C}$ 。平年比 $0.9^{\circ}\text{C}$ 、昨年比 $1.3^{\circ}\text{C}$ ともに低い。(塩分) 平均 $32.10\text{psu}$ 。ほぼ前回(32.07)調査と同値。(栄養塩、珪藻) ユーカンピアは南西角の調査地点で散見されたが、それ以外の海域ではわずかに確認される程度であった。小型珪藻のキートセロスやタラシオシラが全域で見られるものの確認される程度と少ない状況。大阪湾全体の栄養塩が減少しているため、明石海峡部周辺海域の窒素が $2\sim 3 \mu\text{g at / L}$ とやや減少しており、この海域においても $2 \mu\text{g at / L}$ 前後と漸減傾向を示した。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	7.2	8.0	8.9	9.3
窒素	2.5	2.0	1.1	1.0
リン	0.39	0.31	0.26	0.28

(2/19) (3/1)

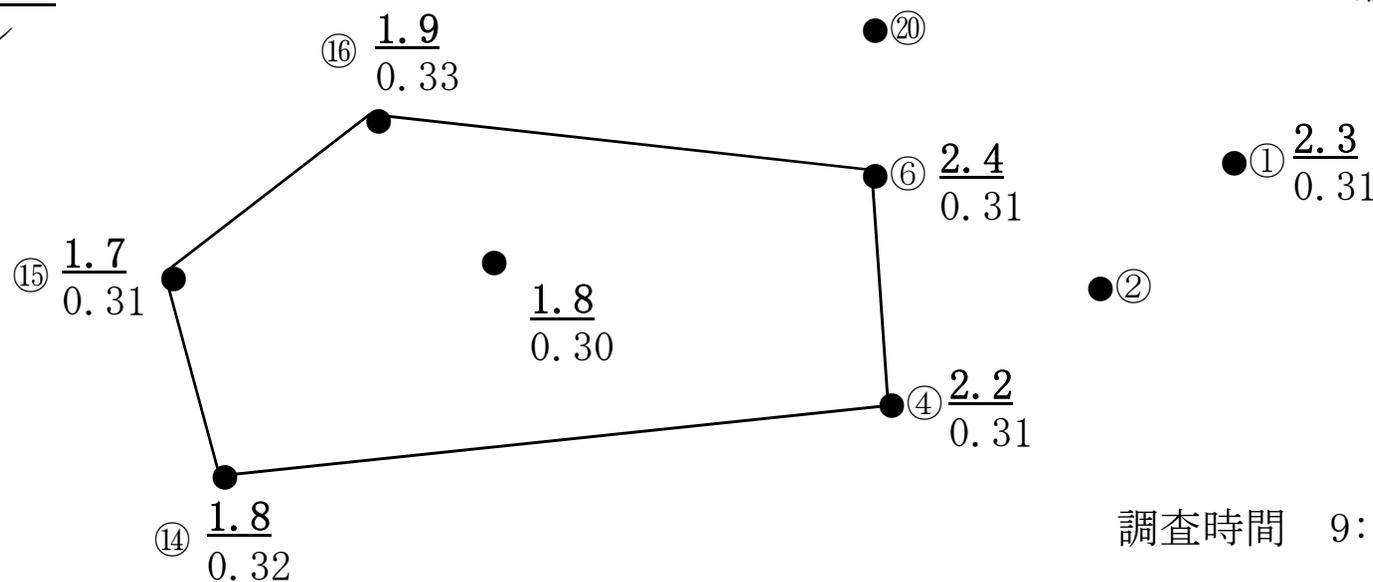
平成30年2月28日調査

## 栄養塩図

潮：上げ潮

窒素

リン



調査時間 9:36~10:21

(カンタマ① 7:37)

## 水温・塩分図

水温

塩分

